

受理番号	受理年月日	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	送 付 委員会名
4 年 第 3 5 号	4. 8. 2 3	<p>茨城県議会は厚生労働省に潜在看護師を活用する意見書を提出する事に関する陳情</p> <p>趣旨 現在のパンデミックに対応する為、感染症専門病院の支援や、野戦病院を設置する時、潜在看護師を活用する事が重要と考える。茨城県議会は厚生労働省に、潜在看護師を活用する意見書を提出してほしい。</p> <p>理由 現在、第7派オミクロンの、感染症が国内で猛威を振るっている。専門家から感染症法における感染症の分類を、二類相当の扱いから五類感染症に変更する案が出ているが、他の専門家からは治療薬がない間は認めないと、反対意見がでてまとまらないのが現状である。 この為、重要な事は、国内に潜在看護師は現在約60万人と言われている。社会の非常時に潜在看護師を活用することは大切である。 よって、下記事項を陳情する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1, 陳情事項 現在の医療提供体制では、パンデミックには対応できない。感染症専門病院の支援や、野戦病院を設置するには、潜在看護師を活用することが重要と考える。茨城県議会は厚生労働省に、潜在看護師を活用する意見書を提出すること。</p>	<p>社会の歪を鋭く追及 政策 提言する世直し集団 一輪のバラの会 代表 加藤 克助</p>	<p>保健福祉 医療</p>